

メディキット アダプター

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ＜使用方法＞
・再使用禁止

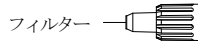
*【形状、構造及び原理等】

ロックアダプター
＜外観図＞



本品は、血管内に挿入するデバイスや活栓等のキャップとして使用する。

フィルター付アダプター
＜外観図＞



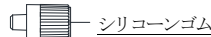
本品は、血管内に挿入するデバイス等のキャップとして使用する。
血管確保による血液の逆流を確認することができる。

アダプター
＜外観図＞



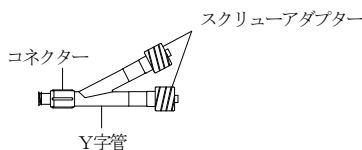
本品は、血管内に挿入するデバイスや活栓等のキャップとして使用する。

ラバーアダプター
＜外観図＞



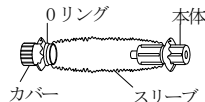
本品は、注射器による間欠的な輸液、投薬に使用する。

Y管チューブ
＜外観図＞



本品は、複数のデバイスを連結する際に使用する。

滅菌スリーブ
＜外観図＞



本品は、カテーテルの無菌性を確保するために使用する。

**【使用目的又は効果】

本品は、ディスプレイブルチューブ、カテーテル等に連結接合して、その機能により効果的に治療目的を果たすことができる周辺関連の付属品である。

**【使用方法等】

ロックアダプター／フィルター付アダプター／アダプター

1. 本品を使用するデバイスや活栓等のコネクタに緩みが生じないようにしっかりと接続する。

ラバーアダプター

1. 本品を血管に留置しているデバイスのコネクタ等に緩みが生じないようにしっかりと接続する。
2. 必要に応じて本品のシリコンゴムから注射針で薬液を投与する。

Y管チューブ

1. 本品のスクリーアダプター及びコネクタにカテーテル等のコネクタを緩みが生じないようにしっかりと接続する。

滅菌スリーブ

1. カテーテルを本体に挿入し、本体がカテーテルハブ付近に来るまでスリーブ内を進める。
2. カテーテル先端を、血管に留置しているカテーテルイントロドューサー内に挿入し、目的部位まで進める。
3. スリーブを伸ばし、カバーをカテーテルイントロドューサーの本体と接続する。

**【使用上の注意】

**＜重要な基本的注意＞

Y管チューブ

1. スクリーアダプターは、アルコールを含む薬剤で消毒しないこと。
[ひび割れが生じる恐れがある。]
2. 接続部に薬液を付着させないこと。[緩みが生じる恐れがある。]
3. 接続の際、過度に締めつけないこと。

**＜不具合・有害事象＞

本品の使用に伴い、以下のような不具合・有害事象が発生する場合があります。

1. 不具合

＜重大な不具合＞

液漏れ

2. 有害事象

＜重大な有害事象＞

出血性合併症 感染

**【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

水濡れや汚れに注意し、紫外線（直射日光・UV 殺菌灯など）や高温多湿を避けて保管すること。

＜有効期間＞

包装の使用期限を参照（自己認証による）

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：東郷メディキット株式会社
住所：〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6
電話番号：0982-53-8000

販売業者：メディキット株式会社

住所：〒113-0034 東京都文京区湯島 1 丁目 13 番 2 号
電話番号：03-3839-0201

